

市政記者各位
経済記者各位

令和6年5月21日
経済観光文化局創業・大学連携課

株式会社JCC L CO₂分離・回収装置及び材料の製品化成功に関する 会見について

福岡市では、2023年3月に九州大学と連携協定を締結し、大学発スタートアップの創出及び育成に向けて連携して取り組んでまいりました。

この度、九州大学発のスタートアップである株式会社JCC Lが、福岡市研究開発型スタートアップ成長支援事業などの支援により、従来よりも低コストなCO₂分離・回収装置及び材料の製品化に成功いたしましたので、別紙のとおり会見を行い、高島市長も出席を予定しておりますのでご案内いたします。

詳細につきましては、別紙のプレスリリース資料をご覧ください。

なお、本件については、九州大学記者クラブに同時提供しております。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



【問い合わせ先】

経済観光文化局創業・大学連携課 倉光、清森
電話：092-711-4900（内線 2538）

株式会社 J C C L C O₂ 分離・回収装置及び材料の製品化成功に関する
会見のお知らせ

九州大学発スタートアップの株式会社 J C C L (本社: 福岡市西区) は、この度 C O₂ 分離・回収装置及び材料の製品化に成功いたしました。

この装置により、国が目指す 2050 年までのカーボンニュートラル実現に向けて、従来よりも低コストな C O₂ 分離回収に貢献してまいります。

つきましては、下記のとおり会見を行い、装置の試運転も予定しておりますので、当日はぜひ取材に来ていただきますようお願いいたします。

記

1 日時

令和 6 年 5 月 24 日 (金) 14 時 00 分～14 時 20 分

2 会場

いと Lab+ 研究開発棟 201 号室 株式会社 JCCL ラボ内 (福岡市西区九大新町 5-5)

※当日は **13 時 50 分**までに、別紙 1 の集合場所にお越しください。

3 出席者

○株式会社 JCCL

代表取締役 CEO

梅原 俊志 (うめはら としゆき)

取締役 COO

山下 知恵 (やました ちえ)

○九州大学

総長

石橋 達朗 (いしばし たつろう) 様

大学院工学研究院 教授

星野 友 (ほしの ゆう) 様

○福岡市

市長

高島 宗一郎 (たかしま そういちろう) 様

4 次第

(1) 九州大学総長 挨拶

(2) 株式会社 JCCL 取組みご紹介

(3) 福岡市長 挨拶

(4) 装置説明・デモ運転

(5) 写真撮影

【お問い合わせ】

株式会社 J C C L 事業開発部 馬場崎 Mail : babasaki.takashi@jccl.co.jp

★集合場所 いと Lab+ 研究開発棟 入口前

★駐車場 福岡市産学連携交流センター 2号棟前

集合場所・駐車場それぞれに職員を配置しておりますので、ご不明な点がございましたら、お声掛けください。



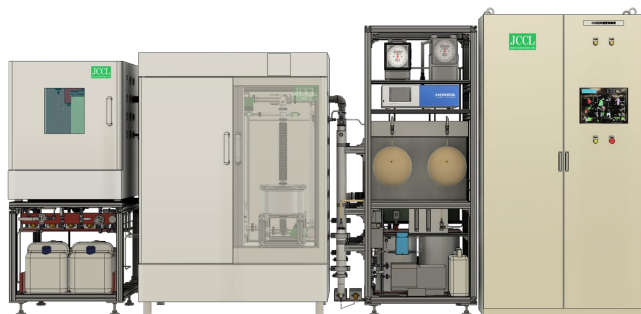
【参考】今回製品化に成功したCO₂分離・回収装置について

① 減圧蒸気スweep型膜分離性能評価装置（VSS1）



- ✓ CO₂分離膜に、調湿されたCO₂含有ガスを流し、透過側を減圧、蒸気供給することで膜の性能を評価する装置。
- ✓ 透過側に流す減圧蒸気の供給量や相対湿度を自動制御し、濃度 13%のCO₂を1ヶ月以上安定して 97%以上に濃縮できることを確認済。
- ✓ DACや排ガスからのCO₂回収のために自社で開発した分離膜の性能評価やCO₂回収装置の設計に活用可能。

② 減圧蒸気スイング型CO₂回収装置（VPSA1）



- ✓ 調湿されたCO₂含有ガスを固体吸収剤に供給してCO₂を吸収させ、相対湿度が自動制御された減圧蒸気を定量供給することで、1日2kg程度のCO₂を97%以上に濃縮・回収できる装置。
- ✓ 自社で開発した吸収剤の性能評価や小規模・低コストなCO₂回収装置設計に活用可能。